

事業所名

放課後等デイサービス すてっぴ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3

月

14

日

法人（事業所）理念		誰もが幸せに暮らせるまちづくりのために		
支援方針		- 生活能力の向上のために必要な学習を行いながら、社会との交流を積極的に行っていく。 - 身体や心の状態や個々の環境に応じて適切かつ効果的な支援を実施する。		
営業時間		（放課後）15:00～18:00 （学校休業日）9:00～17:00	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	- 食事、排泄、衣服の着脱など、基本的な生活スキルのトレーニングをひとりひとりにあわせて支援します。 - たん吸引や経管栄養などの医療的ケアが必要なお子さんに対して、常駐している看護師がお子さんの全身の状況を見ながら必要なケアを行うため、安心して過ごすことができます。		
	運動・感覚	- 散歩、リズムダンス、風船バレーなど身体を動かすプログラムを多く実施しています。 - 理学療法士による機能訓練を定期的に実施し、ストレッチをしたり、ボールなどを使い楽しみながら機能の維持または向上を目指しています。		
	認知・行動	- 活動前に日にちや曜日、1日のスケジュールの確認を行い、見通しを持って活動できる環境を整えています。 - 時計を見て時間を意識しながら活動する練習をしたり、タイマーを使って活動時間の把握や気持ちの切り替えを促しています。 - 中高生向けに学校卒業後の就労に向けた軽作業の練習を行っています。		
	言語コミュニケーション	- 活動の中であいさつをしたり、要求や意思表示、嫌な時の断り方などの練習を行っています。ことばで伝えたり、ジャスチャーやカードを使ったりなど様々なコミュニケーションの方法を取り入れています。 - ひらがなや数字などの読み書きの練習も行っています。		
	人間関係社会性	- ルールのある遊びや勝ち負けのある遊びを行ったり、個別や小集団でSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行いながら、お友だちとの関わり方や気持ちの切り替え方を練習しています。 - 外出活動や買い物活動など施設外の活動を通して、楽しみながら社会のルールを学んでいます。		
家族支援		- ご家族からの相談対応 - 保護者同士の交流の場の提供 - ご家族（きょうだいを含む）と一緒に楽しむイベントの実施	移行支援	- 進級に伴う移行の準備、相談 - 高等部卒業後（18歳以降）の進路についての準備、相談
地域支援・地域連携		学校や医療機関等との情報交換、支援内容の相談	職員の質の向上	事業所内研修の実施、外部研修への参加
主な行事等		- 初詣（1月）、お花見（3～4月）、プール（夏休み）、ハロウィンパーティー（10月）、クリスマス会（12月）、お別れ会（3月） - その他にも外出活動、調理活動、音楽療法なども適宜行っております。		